

## 2019 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次前期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	塩川尚文	授業科目名	判断推理 I
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	判断推理は公務員試験の独特な科目である。これは公務員として必要な事務処理能力の適性を量るものであり、論理・図形・暗号・座順などに関して条件を整理し答えを求めるパズルのようなものである。提示されるさまざまな条件をうまく整理できるかが問題を解くカギとなるため、始めは1つ1つ条件を丁寧に整理し書くことから始める。慣れてきたら条件整理をなるべく書かずに無駄を省き、解答のスピードアップを図っていく。		
授業計画	4月	命題・論理、暗号、対応関係	
	5月	順位、位置、方位	
	6月	集合、魔法陣、道順、手順、曜日	
	7月	平面図形、立体図形	
	8月	夏期講習(まとめ)	
	9月	直前演習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト及び参考図書	判断推理・資料解釈(TAC出版)		
	公務員試験過去問題集(各社)		
学生へのメッセージ	判断推理を解くコツは上手く条件整理を行う事。何度も何度も繰り返し問題を解きましょう。		

## 2019 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義実習
担当講師	塩川尚文	授業科目名	判断推理Ⅱ
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	判断推理Ⅰでは解答技法の習得と出題頻度の高い問題についての講義であった。それを踏まえ数的推理Ⅱでは過去問題を中心に苦手分野を把握し、出題頻度の低い問題でも対応できるように得点力アップを目指す。		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	命題・論理、暗号、対応関係	
	11月	順位、位置、方位	
	12月	集合、魔法陣、道順、手順、曜日	
	1月	平面図形、立体図形	
	2月	総合演習	
	3月		
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト及び参考図書	判断推理・資料解釈(TAC出版)		
	公務員試験過去問題集(各社)		
学生へのメッセージ	判断推理を解くコツは上手く条件整理を行う事。何度も何度も繰り返し問題を解きましょう。		